

雄大な自然と科学の調和…
限りなく飛躍する
未来を秘めた村

ひがしどおり



ひとみの里でイルミネーション点灯中！

関連記事：6 ページ

人口と世帯数

平成28年10月末現在 / 人口 6,769 男 3,464 女 3,305 世帯数 2,828

発行 東通村 / 〒039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内5番地34 ☎0175-27-2111(代)

ホームページアドレス <http://www.vill.higashidoori.lg.jp/>

平成28年
12月号
第617号

2016



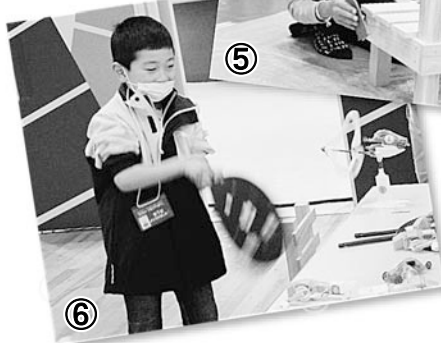
第48回東通村産業まつり 開催 第24回東通村健康まつり

10月30日、東通村体育館駐車場で「第48回東通村産業まつり」が、東通村体育館で「第24回東通村健康まつり」が開催されました。

産業まつりの開催セレモニーでは、餅つきが行われ、越善靖夫村長をはじめ、関係者の方々や、来場した子ども達が臼と杵で餅をつき、つきたての餅が来場者に振る舞われました。

会場の体育館駐車場には、東通牛や東通村でとれた野菜、魚介類などの特産品や、東通そば、東通牛大鍋、しおさいラーメンなどの販売が行われました。他にも、サケのちゃんちゃん焼きやけんちん汁、ごまもちの無料提供、ポップスバンド「ジェミー ピークス」の演奏やミニミニ水族館など、たくさんのお客様のコーナーやイベントがあり、多くの来場者が訪れていました。

また、体育館では、藍染ストール等の展示や木工体験、東北経済産業局によるサイエンス実験教室が行われたほか、東北電力(株)と東京電力ホールディングス(株)によるコーヒー無料サービスのコーナーが設けられ、一息つける休憩所になっていました。

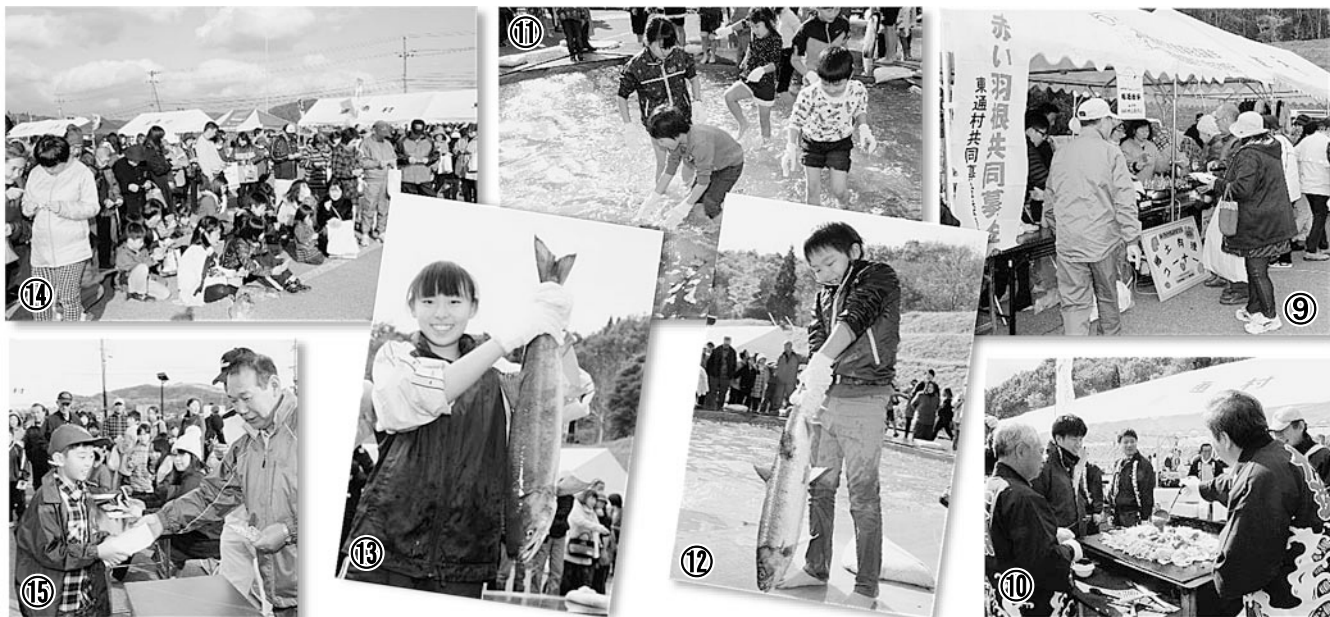


<写真上段右から>

- ①越善村長による餅つき ②大人気の東通牛販売
- ③ジェミー ピークスによるコンサート
- ④コーヒー飲んで一休み

<写真下段右から>

- ⑤木工体験でイス作り ⑥うちわで風力発電
- ⑦健康チェックで血管年齢などをチェック
- ⑧野菜を使ったレシピの試食提供!



また、毎年恒例の目玉イベント「サケのつかみ取り」にはたくさんの子供たちが参加しました。肌寒い気温でしたが、子ども達は、大きなサケを捕まえようと特設プールの中でサケを追いかけっていました。

まつりの最後にはビンゴゲームが行われました。景品は、東通牛や祈水、そば乾麺など豪華賞品がずらり。参加者は発表される番号に一喜一憂しながらゲームを楽しみ、当選した賞品や購入した特産品を抱えながら帰路についていました。

一方、健康まつりは、「いつでも どこでも だれでも ヘルスプロモーション」N Oがん「N Oスモーク」のテーマで行われました。

村民の方々に、自身の健康に関心を持ってもらえるよう、健康チェックや物忘れ健診、おくすり相談、野菜料理の試食提供、元気アップル体操やラジオ体操の実演などのコーナーが設けられました。

また、前年度3歳児健診でむし歯ゼロのお子さんの表彰も行いました。

来場された皆さんは、健康クイズに参加しながら各ブースを回り、楽しんで自分や家族の生活習慣の見直しを行っていました。



<写真上段右から>

⑨けんちん汁などの提供 ⑩ちゃんちゃん焼き調理中！

⑪～⑬サケのつかみ取りで見事サケをゲット

⑭～⑮ビンゴでいいもの貰えるかな？

<写真下段右から>

⑯むし歯ゼロのお子さんへ表彰

⑰がんについて解説 ⑱たばこの害について説明

⑲もの忘れチェックで簡単認知度チェック

⑳薬剤師によるお薬相談

㉑保健協力員と一緒に元気アップル体操＆ラジオ体操

平成28年度青森県原子力防災訓練

—原子力防災体制を確認—



10月25日、青森県・関係市町村の共催により、東北電力(株)東通原子力発電所1号機を対象に、原子力防災体制の確立、防災関係機関の緊急時対応能力の向上を図ることを目的とし、約90機関、約1,700名(住民参加者を含む)が参加し、原子力防災訓練が実施されました。

「海路避難訓練」では、早掛平、大利、向野、目名地区を対象に、12名が海上自衛隊の船舶により、大平岸壁から青森港を経由して、その後はバスで平内町の避難所へ避難しました。

村では、原子力発電所の事故を想定し、防災センター内に村災害対策本部を設置し、災害対策本部会議を開催して、各種対策の検討を行い、青森県災害対策本部との通信連絡や情報の共有化、そして、国、県、関係市町村、事業者によるTV会議を行いました。

また、防災無線、広報車などによる住民への広報訓練、電話、FAX等による村内の関係施設(医療・社会福祉施設、学校、商工会体、農林水産団体)を対象に避難指示等を伝達する訓練も行いました。

さらに、住民が参加し、陸路および海路による避難訓練を実施しました。

「陸路避難訓練」では、小田野沢、老部、白糠地区を対象に、41名が各地区の一時集合場所からバスにより、平内町の避難所へ避難しました。(※東通村の避難先は青森市となりますが、今回はむつ市の避難先となる平内町の避難所を使用しました)

訓練にご参加いただいた住民の皆様は原子力災害が発生した際の行動等を確認しながら、真剣に取り組んでいました。

村としては、原子力防災対策に万全を期すため、今後も定期的な訓練を実施していきます。

ご協力ありがとうございました。

各訓練の様子



TV会議映像



対策を指示する越善本部長



災害対策本部会議



海路避難訓練



陸路避難訓練



避難所の様子

安定ヨウ素剤事前配布説明会について

原子力対策課ホームページ

「東通村と原子力」の「原子力防災」から安定ヨウ素剤のページもご覧ください。

東通村と原子力

検索

村と青森県では、11月4日（19日）に、白糠、老部、小田野沢地区で安定ヨウ素剤事前配布説明会を実施し、1、752名の方（3地区配布率62・8％）に安定ヨウ素剤を配布しました。

安定ヨウ素剤は、迅速な避難が必要な原子力発電所から5km圏内の住民に対し、医師等の説明を行った上で事前に配布することとしています。

なお、まだ受け取っていない方のために来年度以降も事前配布説明会を開催していく予定です。説明会の日程が決まり次第、ハガキや広報紙等でお知らせします。

ご不明な点がありましたら県医療薬務課、村原子力対策課までご連絡ください。

事前配布説明会の様子



説明会

問診



配布



—安定ヨウ素剤に関する留意事項—

- 服用時期は原子力災害時に村などから指示しますので、それまでは服用しないようご注意ください。
- 安定ヨウ素剤は、直射日光のあたらない湿気の少ないところで、防災袋や冷蔵庫などわかりやすい場所に保管してください。
- 安定ヨウ素剤は他人には譲り渡さないでください。
- 転出などで不要になった場合は、すみやかに東通村役場の原子力対策課へ返却ください。
- 安定ヨウ素剤の有効期限は製造後3年です。期限が近づいた時点で新しい薬剤と交換します。交換についてはあらためてお知らせします。
- 服用して体調に異変がでた場合は、近くの医療機関、相談窓口（☎0570-020-100）へ相談、または119番通報により救急要請してください。

3地区で事前配布を受けていない方、他地区の方などには避難時に配布します

○事前配布を受けていない方については、避難が必要となった時点で、下記の場所で緊急的に配布することとなります。

○原子力災害が発生した時は、村等の広報（テレビ、ラジオ、防災無線、IP告知端末、広報車など）をよく聞いて対応ください。

施設名	対象地区	施設名	対象地区
東通村体育館	小田野沢、砂子又、里、猿ヶ森、下田代、上田代	白糠地区避難施設	白糠、老部
向野集会所	向野、目名	大利地区ふるさと伝承館	大利、早掛平
下田屋集会所	上田屋、下田屋	石持地区活力倍增センター	尻屋、尻労、岩屋、褓部、野牛、古野牛川、入口、稲崎、東栄、鹿橋、蒲野沢、桑原、石持
一里小屋集会所	豊栄、石蔵平、一里小屋		

<問合せ先> 青森県医療薬務課 ☎017-734-9289
東通村原子力対策課 ☎27-2111（内線233）

ひがしどおり虹色マルシェ ～にぎわい市 in ひとみの里～

7月から11月の間、月に一度、ひとみの里で「ひがしどおり虹色マルシェ」が開催され、村特産品である東通牛やとれたて野菜、手芸用品など魅力ある地場産品の販売店や、牛串焼きや東通そばなどの飲食店がずらりと並び、にぎわいました。

10月のイベントは、村の経営企画課による消防車やパトカー展示、昔の遊び体験やウォーキング等が行われ、子供も大人も一緒になって楽しめる内容となっていました。

中でも人気だった防火衣試着では、子供たちが憧れの消防士になりきった様子でポーズを決め、記念撮影をしていました。

11月はWAHプロジェクトチームによる利き酒大会やイルミネーション点灯式が行われました。点灯式では、カウントダウンによりイルミネーションが点灯すると、花火が打ち上げられ、会場は歓声に沸きました。

イルミネーションの点灯期間は12月25日までを予定しています。今年度のマルシェは11月で終了となります。出展者及びご来場くださった皆様ありがとうございました。



ウォーキングクラブ（10月）



読み聞かせ会による紙芝居（10月）



子ども消防士と水槽車（10月）



イルミネーションと花火（11月）



光るアイテムつかみ取り（11月）



キラキラDECOアクセサリーのお店（11月）

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成28年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成28年10月31日現在

	10月中	年間累計	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	20人 (+7)
発生	328件 (-36)	3,001件 (-86)	死者の 状態別	夜間の死者	23人 (+9)
				歩行者の死者	13人 (+4)
死者	7人 (+2)	40人 (+6)	飲酒 状態	飲酒運転による死者	5人 (+2)
傷者	393人 (-28)	3,632人 (-185)	シート ベルト	自動車乗車中の死者	21人 (+3)
				非着用死者	11人 (±0)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。
毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

冬の交通安全県民運動

毎年この時期は、夕暮れ時・夜間における高齢者の事故や、飲酒運転による重大事故の発生が懸念されるほか、積雪・凍結路面でのスリップ事故が多発する傾向にあります。県民総ぐるみで交通事故の防止に努めましょう。

運動の期間

平成28年12月11日(日)から12月20日(火)までの10日間

運動の重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 冬道の安全運転の推進
- 4 踏切事故の防止



県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう

消しましょう その火その時 その場所で

～平成28年度秋の火災予防運動～



号令で一斉に乗車（火災予防パレード）

空気が乾燥し、火災の危険性が高くなる秋、村では火災予防啓発のため、火災予防パレード、東通村消防団による秋季火災予防運動及び消防施設巡回査察が行われました。

火災予防パレードは、平成28年青森県秋の火災予防運動期間（10月17日～23日）の初日である10月17日、東通消防署前で行われました。

出動式には署員約30名が整列。越善靖夫村長からの訓示、こども園ひがしどおりの園児たちによる元気いっぱいのアトラクションが行われた後、一斉に車両点検を行い、村内へ防火の呼びかけに出動しました。



有事に備えた放水訓練（消防施設巡回査察）

東通村消防団による秋季火災予防運動及び消防施設巡回査察は、11月19日～20日の2日間にわたり実施されました。

この査察は、防火思想の啓蒙と防火態勢の更なる充実を図ることを目的に、毎年春と秋に行われているものです。

当日は、上路政光消防団長をはじめ消防団本団並びに東通村消防委員が各消防分団（20個分団）を巡回し、団員の服装や礼式、車両・機械器具の作動・操作の確認及び放水訓練等を行ないました。

たばこやガスコンロなど、火の取り扱いには十分注意し、火災予防につとめましょう。

ソフトボールクラブ「ZERO」念願の初優勝！

～第27回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会～



試合の様子



村庁舎で村長に報告

東通村体育協会ソフトボールクラブ「ZERO」が、10月15日、16日に北海道石狩市で行われた第27回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会で念願の初優勝を果たしました。

「ZERO」は尻労地区の漁師を主軸選手するチーム。決勝戦では、初回に3点を失いながらも徐々に追い上げ、最終回の7回に追いつき、延長戦となりました。延長8回の裏、2アウトランナー無しから山崎和幸選手がサヨナラホームランを放ち、5対4で初優勝を果たしました。3位は5回経験しているものの、決勝進出まで一歩及ばず悔しい思いをしてきましたが、念願叶っての青森県勢から初の決勝進出、初優勝となりました。

優勝後の10月31日、「ZERO」の選手・関係者が越善靖夫村長に表敬訪問し、優勝を報告しました。この報告を受け、越善村長は、「ソフトボールだけでなく、他のスポーツをしている子どもたちの励みになった」とメンバーをねぎらっていました。

平成28年度東通村自治功労表彰式

11月3日、平成28年度東通村自治功労表彰式が行われ、長年にわたり村政の発展・振興にご尽力された方々が表彰されました。

表彰式では、越善靖夫村長より受賞者6名に賞状と記念品が贈呈され、「村が今まで進展を続けて参りましたのは、何と言っても本日受賞された皆様が村政に誠心誠意尽くされたことによるものと思っております」と感謝の言葉が述べられました。

続いて、丹内俊範村議会議長からの祝辞の後、受賞者を代表して手間本修悦さん（石持）が「本日の榮譽を忘れることなく、今後とも村発展の一助となるべく、一層の努力をいたしたいと思います」と謝辞を述べられ、表彰式は終了しました。

受賞者の皆様には、村の更なる発展のため、なお一層のお力添えをお願いいたします。

◇永年勤続表彰

(※敬称略)

職 名	氏 名	在職年数
選挙管理委員会委員 (委員長職務代理者)	手間本 修悦	10年
保健協力員 母子保健推進員	菊池 昌子	20年
保健協力員 母子保健推進員	吉田 百合子	20年
保健協力員 母子保健推進員	井戸端 真理	20年
つくり育てる農林水産課 総括主査	西山 純	20年

◇感謝状

(※敬称略)

職 名	氏 名	
前消防団長	濱端 源三	



「ともに生きる豊かな地域社会をめざして」

～第24回東通村社会福祉大会&東通村老人クラブ唄と踊りの集い～

10月17日、東通村体育館において「東通村福祉の集い」が開催されました。

第1部の第24回東通村社会福祉大会では、吉田昭美大会長による式辞、越善靖夫名誉大会長による挨拶に続き、社会福祉の発展に寄与した功績者への表彰式が行われました。

式典後は、料理研究家の坂本謙二氏より、「健康寿命を延ばすための食生活について」と題した講演が行われました。参加者は、坂本氏自身の介護体験をもとにした、健康に必要な栄養素やそれらが含まれる食材、食事などのお話を熱心に聞いていました。

第2部の第33回老人クラブ唄と踊りの集いでは、11の老人クラブの芸人達が、永年にわたって磨きをかけた芸を披露し会場を盛り上げました。また、今回は事務局が花嫁行列を模した余興を行い、参加者の皆さんを楽しませていました。



もちつき踊り（目名美恵寿会）



南部荷方節（永寿老人クラブ）

≪ 福祉大会被表彰者 ≫

◇表彰の部

(※敬称略)

氏 名	ご 功 績
坂本 敦子	10年以上にわたり社会福祉協議会の事業に協力された。

◇感謝状の部

(※敬称略)

氏 名	ご 功 績
田中 浅雄	社会福祉の重要性を深く認識され、長年に亘り経済的援助をされた。

村の水産振興発展に尽力される

～第25回東通村漁協役職員研修会及び第47回東通村水産功労者表彰式～



10月17日、東通村水産振興推進協議会（会長・越善靖夫村長）の主催により、第25回東通村漁協役職員研修会並びに第47回東通村水産功労者表彰式が開催されました。村内各漁協の役職員等約80名が参加した研修会では、地方独立行政法人 青森県産業技術センター 資源管理部長 伊藤欣吾氏から「沿岸漁業主要魚種の生態と資源動向について」と題し講演がありました。

研修終了後には、今回で47回目となる東通村水産功労者表彰式が行われ、長年漁協役員・職員として村の水産業発展に功績のあった方々（左表）に対し、越善会長から表彰状と記念品が授与されました。表彰された皆さんおめでとうございます。

漁 協 役 員		
氏 名	所属・役職名	在職年数
二本柳 勝	小田野沢漁業協同組合 理事	20年1ヶ月
中 村 鉄 男	岩屋漁業協同組合 理事	20年0ヶ月
宮 本 博 明	猿ヶ森漁業協同組合 理事	10年7ヶ月
坂 本 建 美	老部川内水面漁業協同組合 理事	10年1ヶ月
渡 邊 徹 博	野牛漁業協同組合 理事	10年0ヶ月
漁 協 職 員		
氏 名	所属・役職名	在職年数
吉 野 勝 男	尻労漁業協同組合 業務課長	30年2ヶ月
渡 邊 文 子	尻屋漁業協同組合 受託信用課長	30年0ヶ月
竹 山 稔	小田野沢漁業協同組合 販売課長	30年0ヶ月
畑 中 真由美	小田野沢漁業協同組合 信用係	15年0ヶ月

東通村漁業連合研究会「サケ漁況の見通しに係る研修会」

9月27日、村体育館において村漁業連合研究会（会長・川口浩）が「サケ漁況の見通し」についての研修会を開催し、地方独立行政法人 青森県産業技術センター 内水面研究所 研究員 松谷紀明氏より講演をいただきました。

サケの回帰予測は、過去の河川回帰尾数、沿岸回帰尾数と年齢構成、海況予報等から予測されますが、今年の太平洋沿岸での河川回帰尾数は18・9万尾（昨年13・8万尾）、沿岸回帰尾数は129万尾（昨年97万尾）の見込みであり、昨年度を若干上回るものの、サケ漁の見通しは「昨年並み」と予測されることでした。

当村のサケの水揚量は、平成2年から9年までは4,000トンから5,000トンと県内でも有数の水揚げを誇っていましたが、平成10年以降は2,000トン前後、近年では約1,000トン前後と低調に推移していることから、会員は講師の説明に熱心に耳を傾けていました。



講師 松谷研究員



熱心に耳を傾ける参加者

平成27年度 東通村ふるさと納税の実績

※ふるさと納税

自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）した場合、寄附額のうち2,000円を越える金額について所得税の還付および住民税の控除という形で還元される制度（上限あり）。近年は寄附のお礼に地場産品を贈る自治体が増えている。

平成27年度 ふるさと納税寄附金の主な使途別事業実績(単位：万円)

使途	事業名	事業費	寄附金
教育の充実に係る事業		6,334	541
	村費負担教諭及び講師配置事業	(6,334)	
医療及び福祉の充実に係る事業		8,691	445
	東通診療所運営事業	(8,691)	
自然公園及び地域景観の保全並びに寒立馬の保護に関する事業		587	334
	国定公園尻屋崎管理事業	(337)	
	寒立馬保護対策事業	(250)	
地域産業の振興に関する事業		16,645	555
	村内漁港整備事業	(16,645)	
文化財及び伝統芸能の保全に関する事業		947	76
	民俗資料展示館運営事業	(926)	
	郷土芸能保存連合会補助	(21)	
指定なし			334
計		33,204	2,285

平成28年9月、東通村議会第3回定例会において平成27年度の決算が承認されたことに伴い、平成27年度ふるさと納税※の実績が確定したことからお知らせします。

平成27年度ふるさと納税による申込件数は1,291件、寄附金額は約4,570万円でした。平成26年度の申込件数が107件、寄附金額が約176万円だったことから、約26倍の寄附を日本全国の方々にいただいたことになりました。

村ではふるさと納税の寄附金について、返礼品の費用や諸経費を除いた金額、約2,285万円を寄附者から指定された使途に沿う事業に充当しております（左表参照）。

ふるさと納税を通じて全国から「東通村を応援したい」という温かい気持ちが多く寄せられました。村は地場産品を返礼品として贈り、寄附者の方々に感謝の気持ちを表すとともに、寄附金を村の事業に充て、有効に活用してまいります。

8名の統計調査員が表彰される ～第55回青森県統計大会～



写真左より

東田 政子 氏
中村 里美 氏
青木 光彦 氏
石田 周一 氏
浜端 功 氏

◎総務大臣表彰

青木 光彦（稲崎）
東田 政子（白糠）

◎青森県知事表彰

浜端 功（尻屋）

◎青森県統計協会協会長表彰

五十嵐 みさ子（尻労）
奥島 肇（目名）
井戸端 肇（鹿橋）
石田 周一（蒲野沢）
中村 里美（毬部）

11月2日、八戸市公会堂において「第55回青森県統計大会」が開催されました。

この大会は、県民の方々に対して統計の普及啓発を図るとともに、統計関係者の意識高揚を図ることを目的として毎年開催されているものです。

第1部で行われた表彰式では、統計思想の普及や事務の功績が顕著な個人・団体に対する表彰が行われ、当村からも左記の8名が受賞されました。

今後の更なるご活躍に期待いたします。おめでとうございます。

子どもたちの環境・ エネルギー教育のために

11月1日、東北電力(株)東通原子力発電所(金澤定男所長)から、東通小・中学校を対象とした教育副教材が寄贈されました。

同社はこれまで、3月25日の「電気記念日」や、10月26日の「原子力の日」にちなみ、図書などの環境やエネルギーに関する多くの副教材を寄贈しています。35回となった今回は、実験器具やDVD教材など計26点を寄贈いただきました。

今回の実験器具などを含め、これまで寄贈いただきました副教材は、当村の次世代を担う子どもたちが環境やエネルギーについて学び、健全な心身をはぐくむために活用させていただきます。



原子力の日

1956年10月26日に、日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関へ参加したこと、また、1963年10月26日に、茨城県東海村の日本原子力研究所の動力試験炉が、日本で初めての原子力発電に成功したことから、1964年に「10月26日」を原子力の日とすることが閣議決定し、制定されました。

地域社会に感謝のこころを

10月18日、青森銀行従業員組合より、地域貢献運動「ありがとう運動」の一環として、東通村小学校に学校図書計56冊(約10万円相当)が寄贈されました。

役場応接室において、青森銀行従業員組合執行委員長の阿部幹生氏より「学校教育に役立ててください」と、奥島涼子教育長に目録が手渡されました。

「ありがとう運動」は、昭和55年の青森銀行従業員組合15周年を契機に、「地域社会に感謝のこころを」をスローガンに実施されている運動です。ベルマーク、使用済み記念切手や使用済みプリペイドカードなどの収集、夏の年2回行う「ありがとう募金」の2つの運動を中心に活動し、植樹運動なども行ってきました。

今回の学校図書の寄贈活動は平成22年から10年計画で全市町村に寄贈を行う予定とのことです。寄贈された図書は、東通小学校の児童の教育に活用させていただきます。

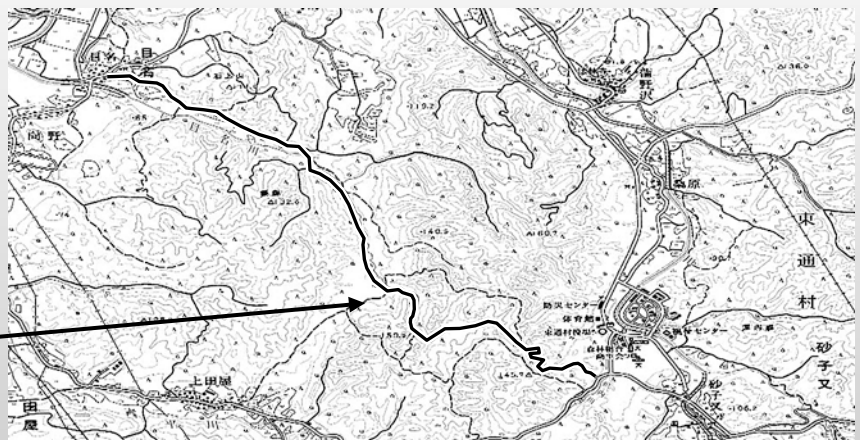
林道目名砂子又線通行止めのお知らせ

林道目名砂子又線(目名～砂子又)は、台風の影響により現在通行止めとなっておりますが、冬期間の間も通行止めを継続しております。ご不便をおかけしますが、村民の皆様のご協力をお願い致します。

◇お問い合わせ先
つくり育てる農林水産課
☎ 27-2111 (内線131)

通行止め区間

村道目名砂子又(7.436km)



保幼少中一貫教育を推進する東通村では、こども達が豊かな感性を発揮し合い、10月7日（金）にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、16日（日）には東通中学校文化祭が、22日（土）には東通小学校学芸会が開催されました。

こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、「宇宙」をテーマに、5回目を数える音楽発表会が開催されました。

オープニングでは、4歳児がゴミ箱や鍋のふたなどの家庭の台所用品を打楽器に見立て、「宇宙戦艦ヤマト」を演奏しました。

続いて、4～5歳児による合唱が行われ、「星に願いを」や「地上の星」などの曲を大きな声で歌いました。

最後は、5歳児による器楽演奏。今年は、「木星（ジュピター）」と「スターウォーズ」メドレーの2曲を演奏しました。非常に難しい曲なのですが、園児たちはこれまでの練習の成果を発揮し、見事な演奏をしていました。



東通小学校学芸会

小学校学芸会は、「見せよう東小魂 歓声響く学芸会」のテーマのもと開催されました。

吹奏楽部の演奏、劇や音楽、表現など各学年それぞれが練習の成果を発揮していました。踊りや器械運動を取り入れたプログラムもあり、会場から惜しめない拍手が送られました。

6年生による劇「水戸黄門」は、東通村の特産品「ほっかりん」の偽物が現れたというストーリーで、劇に見入りながらもご当地ネタにときおり笑いが起こっていました。

最後に、全校で「COSMOS」と「ふるさと」を合唱し、6年生による挨拶で学芸会は幕を降ろしました。

東通中学校文化祭

中学校文化祭は、生徒会テーマ「日進月歩～未来への前進～」のテーマのもと開催されました。

午前の部では、モザイクアート発表や英語スピーチ、演劇、吹奏楽演奏が行われ、この日のための準備・練習の成果を遺憾なく発揮していました。また、ニュージーランド海外研修報告会では、生徒達がニュージーランドでの思い出、学んだことを写真や映像、踊りなどを交えながら発表していました。

午後の部に行われた合唱コンクールでは、各学年が自分たちで選び、練習してきた曲を堂々と歌いました。

最後に、全校でよさこいを披露し、盛大な拍手が送られました。



平成28年度青森県高等学校男子・女子駅伝競走大会

10月15日、東通村特設コースを会場に、青森県高等学校男子・女子駅伝競走大会が開催されました。

コースは、東通中学校グラウンドをスタート／ゴールとし、男子は大地地区を折り返し点とする42・195kmを7人、女子はそば乾燥貯蔵施設を折り返し点とする21・0975kmを5人で繋ぐものでした。

各出場校とも日頃の練習の成果を発揮し、全区間を全力で走り抜きました。

男子は、青森山田高等学校が昨年準優勝の屈辱を晴らすかのような力走で見事に優勝を勝ちとりました。女子は、

青森山田高等学校が全員区間賞の好成績で優勝しました。

また、東通村出身の三上瑠佳さんが大湊高等学校の2区の選手として力走しましたが惜しくも5位でした。

上位4校は東北大会に、また、優勝校は全国大会に出場します。選手の皆さんの更なる活躍を期待します。



優勝の喜びを表しゴール



三上瑠佳さん（野牛）



各校優勝目指してのスタート

競技結果：男子

順位	校名	時間
1	青森山田高等学校	2°9'56"
2	八戸学院光星高等学校	2°12'11"
3	弘前実業高等学校	2°18'50"
4	八戸西高等学校	2°20'59"

競技結果：女子

順位	校名	時間
1	青森山田高等学校A	1°10'49"
2	八戸学院光星高等学校	1°16'07"
3	青森高等学校	1°21'51"
4	野辺地高等学校	1°24'34"

12月号

すまいる通信

発行： ども園ひがしどおり 地域子育て支援センター
MOCO MOCOクラブ ☎ 31-0201 担当 東田・加藤

～MOCO MOCOクラブの様子～

ハロウィンパーティー
(10月30日)

仮装大賞も
選ばれました！

ベこもち作り
(11月4日)

お母さんご一緒で
お楽しみ！



ハローベビーサークル
(11月11日)



この季節のお肌の
ケアの仕方を聞き～
アロマテラピー
スプレーの作り方を
おそわりました！



クリスマスツリー
を作ろう！

12月の日程表(予定)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1月～3月は、感染症などの流行が予想されますので、ハローベビーサークルは今年度最後となります。	1 MOCO MOCO クラブ開放	2 MOCO MOCO クラブ開放	3 MOCO MOCO クラブ開放	4 MOCO MOCO クラブ開放	5 MOCO MOCO クラブ開放	6 MOCO MOCO クラブ開放
7 MOCO MOCO クラブ開放	8 MOCO MOCO クラブ開放	9 MOCO MOCO クラブ開放	10 MOCO MOCO クラブ開放	11 MOCO MOCO クラブ開放	12 MOCO MOCO クラブ開放	13 MOCO MOCO クラブ開放
14 MOCO MOCO クラブ開放	15 MOCO MOCO クラブ開放	16 MOCO MOCO クラブ開放	17 MOCO MOCO クラブ開放	18 MOCO MOCO クラブ開放	19 MOCO MOCO クラブ開放	20 MOCO MOCO クラブ開放
21 MOCO MOCO クラブ開放	22 MOCO MOCO クラブ開放	23 MOCO MOCO クラブ開放	24 MOCO MOCO クラブ開放	25 MOCO MOCO クラブ開放	26 MOCO MOCO クラブ開放	27 MOCO MOCO クラブ開放
28 MOCO MOCO クラブ開放	29 MOCO MOCO クラブ開放	30 MOCO MOCO クラブ開放	31 MOCO MOCO クラブ開放			

●MOCO MOCOクラブ開放は、9:30～17:00

●イベントのある日は10:00～12:30までの開放時間となります。
(12月のイベントは8日、9日、15日、22日、26日です。)

●12月のイベントは、申し込みが必要です。
ども園MOCO MOCOクラブまでお電話
ください。

定員

- ・リトミック教室 10家族
- ・もちつき会 20 家族
- ・クリスマス会 30 家族

●今回のハローベビーサークルは、リッヅクリーム作り
を予定しています。危険を考慮し0歳児以外の参加
はご遠慮ください。(安全のためご理解ください)

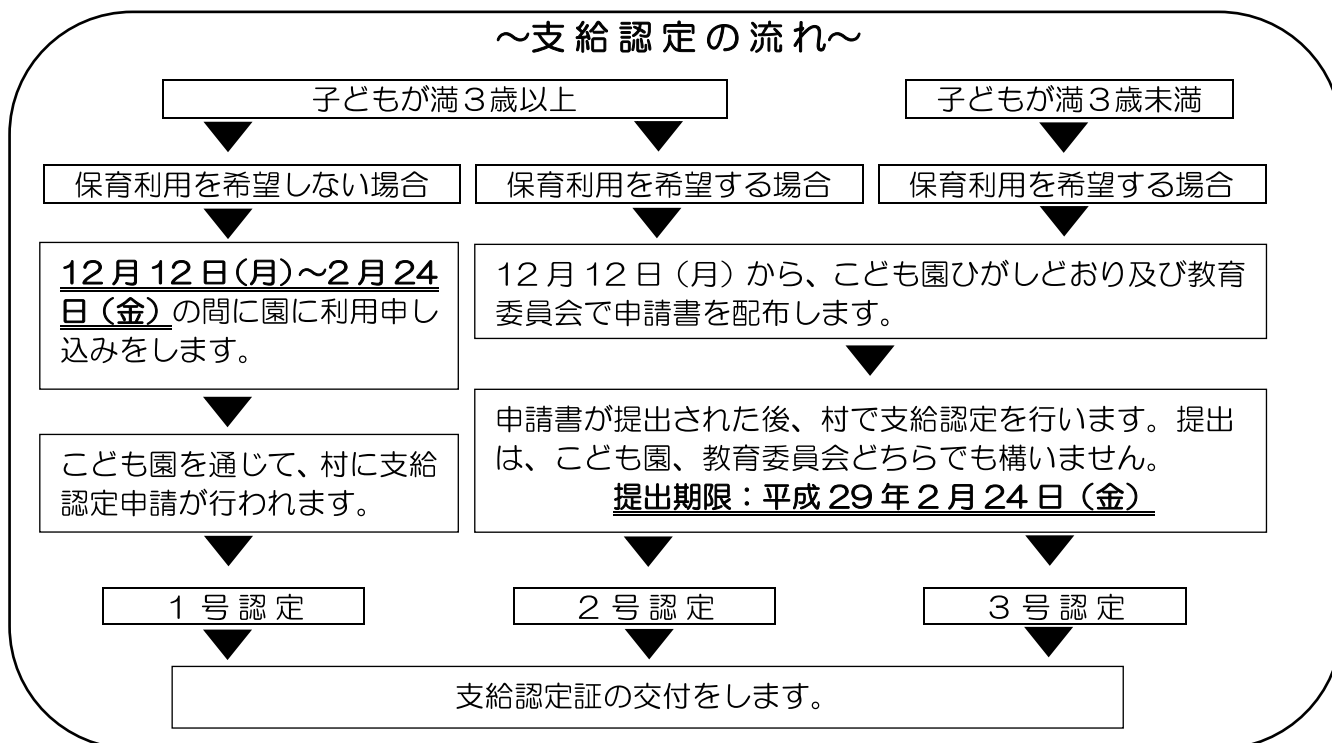


～こども園ひがしどおりの利用を考えているみなさんへ～

来年度の入園申し込みが始まります。

昨年4月にスタートした「子ども・子育て支援新制度」では、施設利用を希望する場合、3つの認定区分による「保育の必要性」の認定（支給認定）を受ける必要があります。この「支給認定申請」は、入園の申込みに併せて手続きします。申請により、お子さんの年齢や保育の必要性に応じた認定証が交付され、認定区分に基づく利用時間等により、施設を利用することになります。

～支給認定の流れ～



～認定区分について～

- 1号認定：子どもが満3歳以上で保育を必要とせず、教育利用をする場合
- 2号認定：子どもが満3歳以上で保育を必要とする場合
- 3号認定：子どもが満3歳未満で保育を必要とする場合

※「保育を必要とする場合」とは、保護者（両親）が就労や疾病等の理由により、家庭での保育が困難である場合を指します。

- ※1）今年度すでに支給認定を受け、こども園ひがしどおりを利用している児童については、来年1月に必要書類を配布させていただきます。
- ※2）期限を過ぎた場合、5月以降の入園となります。また、年度途中の入園を希望する場合も必ず申し込みをしてください。
- ※3）こども園ひがしどおり以外の保育所や幼稚園等を利用希望する場合は、担当までお問い合わせください。

【問合せ先】

東通村教育委員会教育総務課 坂下 ☎0175-27-2111（内線372）
内閣府 子ども・子育て本部 ☎03-5253-2111（代表）

（詳しい内容は、ホームページ[内閣府子ども・子育て支援新制度（検索）](#)にも掲載されています）

男女雇用機会均等法、育児・介護休業法が変わります！ —平成29年1月1日、全面施行—

標記二法が改正され、平成29年1月1日より全面施行となります。事業主の皆様には、新たなハラスメント防止措置や就業規則等の規定整備をお願いいたします。

＜改正のポイント＞

1 育児・介護休業法のみ

- (1) 介護休業の分割取得の義務化（対象家族1人につき3回まで）＜拡充＞
- (2) 子の看護休暇及び介護休暇の取得単位の柔軟化（半日単位の取得を義務化）＜拡充＞
- (3) 介護のための所定労働時間短縮措置等につき、利用開始から3年の間で原則2回以上の利用が可能＜拡充＞
- (4) 介護のための所定外労働制限制度の義務化＜新設＞
- (5) 有期契約労働者の育児・介護休業の取得要件の緩和＜拡充＞
- (6) 育児休業等の対象となる子の範囲の拡大＜拡充＞

2 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法（共通）

- (1) 従来の不利益取扱い禁止に加え、妊娠・出産、育児・介護休業等を理由とする嫌がらせ等（いわゆるマタハラ等）の防止措置の義務化＜新設＞

- 詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。
(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000130583.html>)
- お問い合わせは、青森労働局雇用環境・均等室 までどうぞ。
(☎017-734-4211、FAX017-777-7696)

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料「後納制度」について

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から3年間限りの特例として開始されました。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申込みが必要です。

＜問合せ先＞むつ年金事務所

☎22-2278

村税務住民課住民G

☎27-2111

国民年金保険料専用ダイヤル

☎0570-011-050

東通村 ジオパーク 探訪

猿ヶ森砂丘ジオサイトの中であって神秘的で謎の多い「ヒバの埋没林」。これまで様々な機関や研究者が調査を行ってきましたが、それぞれの説に信憑性があり、まだ解明の途中です。

今号からは、“東通村史”を中心に、知っているようで意外に知らない埋没林を紹介します。

埋没林が広く知られるようになったのは、昭和初期と言われています。当時は防砂林としてのクロマツがそれほど茂っていなかったため、荒涼とした砂丘の中から、立ち枯れたヒバが顔を出していたそうです。現在では、防砂林や雑木が茂り、埋没林だけが林立する姿は珍しくなりました。

昭和52年の東通村教育委員会の調査によると、当時の調査範囲（現在の遊歩道から見る事ができるあたり）だけでも、直径3cmから113cmまでの大きささまざまな埋没林183本が見つかっています。中には直径101cm以上の大木が3本も見つかっていて、これは幹回りでは3mを超え、大人2人が両腕を回して届くぐらいの太さ、小さな子どもが2～3人は入る太さです。

当然のことながら樹齢も様々で、これまで発見されてきた中には、樹齢が300年を超えるものもあり、昭和初期の調査では500年を超える老齢樹もあったと報告されています。

これらのことから、昔、埋没したヒバが現存していた頃は、猿ヶ森周辺はヒバの大森林だったと考えられています。では、それはいつ頃だったのか？なぜ大森林が埋没林になってしまったのか？次号ではもう少し謎に迫ってみます。

いもいも健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800



保健行事

12月



母子手帳交付について

保健師が不在の場合もあります。事前に連絡をくださるようお願いいたします。



【3歳6ヶ月児健診】

と き 12月12日(月)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 H25年3～5月生
 受 付 12:00～12:15

【赤ちゃん教室】

と き 12月21日(水)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 H27年11月生、
 H28年2・5・7月生
 受 付 13:30～13:45

【キッズルーム】

毎月2回、保健福祉センターを遊び場として開放しています。

と き 12月15日(木)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 就学前のお子さんと保護者
 時 間 10:30～16:00

【健診結果説明会】

と き 12月14日(水)
 ところ 保健福祉センター
 時 間 9:30～16:00
 対象者 11月13日(日)保健福祉センターで健診を受診された方

《予防接種》

*接種希望日の1～2週間前に、医療機関へ予約し、接種してください。

*医療機関によって接種できない予防接種もありますので、医療機関等へお問い合わせください。

指定医療機関		受付時間
東通村	東通村診療所 ★実施場所：保健福祉センター	28-5111
	ちばクリニック	33-8001
むつ市内	どんぐりこどもクリニック	24-5656
	菊池医院	24-1276
	北村医院むつレディースクリニック	22-2135

インフルエンザ予防に
『手洗いうがい』を忘れずに！

東通村診療所に新しい研修医が来ました&来ます



野花菖蒲の里



佐藤 桜 医師

12月5日から12月28日までの予定で佐藤 桜(さとう さくら)医師が研修医としていらっしゃいます。

弘前市出身で弘前大学卒業後はむつ総合病院に所属しています。趣味はスポーツ全般(観戦も運動も)・映画鑑賞・好きなアイドルのコンサートに行く事という佐藤先生は、誰からも好かれ、頼られる人間になりたい。長生きする！事が将来の目標だそうです。

謙虚さを忘れず、常に何かを吸収できる姿勢で研修を受けたいと考えている先生より「1ヵ月という短い間ですが、一人でも多くの方と関わられるように頑張ります。たくさん学ばせてください。どうぞよろしくお願いいたします」と東通村の皆様にメッセージを頂きました。



渡慶次 壮一郎 医師

12月1日から12月28日までの予定で渡慶次 壮一郎(とけし そういちろう)医師が研修医としていらっしゃいます。

沖縄県那覇市出身で琉球大学卒業後は千葉県にある新東京病院に所属しています。

スポーツ医を目指している渡慶次先生は患者から感謝された時に医師になって良かったと感じるそうです。将来の目標は立派すぎない整形外科医との事。宜しくお願いします。

野花菖蒲の里

温泉のお知らせ 12月の営業日

☆保健福祉センターだより☆

日	月	火	水	木	金	土
12月				1日	2日	3日
				14:00~21:00		
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00				
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00				
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00			休業日	14:00~21:00
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00		年末休業		
1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
年始休業			通常営業 14:00~21:00			

祝日休業のお知らせ

12月23日(天皇誕生日)
祝日のため、休業です。

年末年始について

12月29日(木)から
1月3日(火)まで
休業します。

★温泉ご利用の方へ★

忘れ物が多いです。
お帰りの際は、今一度
ご確認ください。

☆ルールやマナーを守って気持ち良く入りましょう!!

☆入浴受付時間は20:30までとなっております。

【東通村保健福祉センター 28-5600】

入浴料金			
6歳~11歳	100円	6歳未満	無料
12歳~69歳	200円	70歳以上	無料
		障害者	無料

水資源サービス課 下水道グループからのお知らせ

下水道へ加入されている皆様へ

水に溶けない繊維素材、生活残飯、海草類、プラスチック片等は下水へ流さないようお願いします。

- ・水洗トイレでは、トイレトーパー以外は流さないようご協力下さい。
- ・生活残飯及び使用済食用油は、燃えるゴミとして処分してください。



下水道へ加入されていない皆様へ

下水道供用開始地区において、まだ加入されていないご家庭は、加入促進にご協力頂きますようよろしくお願いします。

水質検査結果のお知らせ

平成28年11月10日に実施した水道水水質検査結果は下表のとおりです。

検査依頼先: 一般社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター

採水年月日	採水場所	検査判定
平成28年11月10日	大平滝浄水場	水質基準に適合
平成28年11月10日	岩屋浄水場	水質基準に適合
平成28年11月10日	野牛浄水場	水質基準に適合

※ 定期検査のほか、毎日各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できるよう維持管理しております。水質検査に関するご質問やご意見は水資源サービス課(下水道グループ)までご連絡ください。

☎ 27-2111(内線452)

平成28年度 東通村除雪委託業者一覧表

担当地区名	地区担当業者名	除雪担当地区等
大利～石持地区（幹線）	菊池トラック(株)	早掛平～大利～目名～高間木、石持～石持納屋等の幹線等
石上～大利地区（幹線）		大利～向野～下田屋～豊栄～石蔵平～一里小屋等の幹線等
蒲野沢～小田野沢地区（幹線）		蒲野沢～桑原～砂子又～上田代～下田代～小田野沢の幹線等
石持～野牛地区（幹線）	菊池トラック(株)	石持～蒲野沢～野牛～猿ヶ森の幹線等
東栄～岩屋地区（幹線）		東栄～稲崎～入口～古野牛川～襦部の幹線等
北地区凍結防止剤散布	(有)東陽建設	早掛平、大利、目名、向野、高間木、石持、鹿橋、蒲野沢、稲崎、入口、古野牛川、野牛、猿ヶ森、襦部、岩屋
南地区凍結防止剤散布	(株)川村建設	石蔵平、豊栄、下田屋、砂子又、桑原、上田代、下田代、小田野沢、白糠
南地区グレーダー除雪		野牛、蒲野沢、桑原、砂子又、上田代、下田代、小田野沢の幹線等
岩屋地区	野村建設(株)	岩 屋、襦 部
尻屋地区		尻 屋
尻労地区		尻 労
北地区グレーダー除雪		早掛平、大利、目名、石持、鹿橋、蒲野沢の幹線等
入口～古野牛川地区	(有)東陽建設	東栄、稲崎、入口、古野牛川、野牛
石持～鹿橋地区	(有)東宮建設	石 持、鹿 橋
大利～目名地区	(有)東陽建設	早掛平、大利、目名
上田屋～下田屋地区	川端管工土木(株)	上田屋、下田屋
砂子又～蒲野沢地区		砂子又、桑原、蒲野沢
小田野沢地区	(株)リバー建設	小田野沢
老部地区		老 部
赤平地区	(有)東宮建設	赤 平
白糠地区	野村建設(株)	白 糠
ひとみの里周辺	(有)南川工業	体育館周辺等の駐車場、村営住宅、里地区等周辺、東通小・中学校、こども園 ひがしどおり、野花菖蒲の里、グリーンパレス腫、ブレインマンション腫
ひとみの里周辺歩道		砂子又～里地区等の歩道
防災センター周辺	川端管工土木(株)	防災センター・東通消防署周辺等

※除雪は次のような場合に出勤します

- ・降雪量が10cm以上の場合
- ・雪が降り続くことが予想される場合
- ・吹き溜まり等がある場合
- ・その他、特に必要がある場合

《この事業は、電源立地地域対策交付金事業で実施しています》

◎除雪に関する問合せ先

東通村まちづくり整備課

☎27-2111（内線314・315）

国民健康保険・後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

○保険料を納期限内に納めましょう

- ・保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証（短期被保険者証）が交付されることがあります。
 - ・天災その他特別な事情で保険料を納めることが著しく困難になった場合は、申請により減免等を受けられることがありますので、お早めにご相談ください。
 - ・納付書でお支払いの方は便利で確実な口座振替をご利用ください。口座振替への変更は市町村の担当課または金融機関で随時受付しております。
- 詳しくは、税務住民課国民健康保険グループまでお問い合わせください。

○事故にあったとき（第三者行為による傷病届等について）

交通事故及びけんか等、第三者の行為による負傷で、健康保険で治療を受けたときには「第三者行為による傷病届」を税務住民課国民健康保険グループへご提出くださいますようお願いいたします。

なお、詳細につきましては、税務住民課国民健康保険グループまたは青森県後期高齢者医療広域連合（☎017-721-3821）までお問い合わせください。

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

○「いきいき健康づくりのために」パンフレットが新しくなりました！

青森県後期高齢者医療広域連合が発行している「いきいき健康づくりのために」パンフレットが新しくなりました。

ご覧になりたい方は、東通村税務住民課保Gまでお問い合わせください。

<問合せ先>東通村税務住民課国保G ☎27-2111

2016 サンタが家にやってくる!!

イブの夜にあなたの家にプレゼントを持ったサンタクロースがやってきます。

子供の「サンタさんって本当にいるの?」という可愛い疑問や夢を守ってあげたいと思う「東通ライオンズクラブ」のメンバーがサンタクロースになってお宅に参ります。

- ・12月24日(土)の18時30分から21時の間にお伺いいたします。
- ・プレゼントは用意しておいてください。こちらでは用意しません。

* お申込み方法 *

右図を参考に必要事項を明記の上、おハガキによる郵送か、右下の様式で下記までFAXにてお申込みください。12月15日(木) 締切 ※消印有効

※ 申込みが多い場合は、訪問家庭は抽選とさせていただきます。

※ 当選者には12月17日以降に電話をいたします。

※ プレゼントの持ち込み場所は、東通村商工会となっております。

受付時間は12月22日(木) 13時から16時30分までとさせていただきます。プレゼントは、なるべく大きいのは避けて頂き、お子様一人につき1個とさせていただきます。

<お問合せ & お申込み先>

東通ライオンズクラブ TEL: 48-2081 FAX: 48-2083



切手

039-4222

東通村砂子又字沢内9-35
東通ライオンズクラブ

<おもて>

住所 正確に

保護者氏名 フリガナ

お子様の名前(年) フリガナ

保育所名 or 幼稚園名

電話番号(必ず)

可能連絡時間帯

<うら>



トントウイベント

トントウのクリスマスフェスタ~2016~

◇開催日時: 12月11日(日) 9時30分~15時

◇開催場所: 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」

◇内 容: ○魔女っ子ナナクリスマスイリュージョンマジックショー(午前・午後各1回公演)

○クリスマスビンゴゲーム大会(中学生以下、午前・午後各1回開催)

○スノードーム作り体験コーナー(小学生以下、計4回、各20名)

○エネルギークイズ&シールラリーでガラポンコーナー ※小学生以下

○着ぐるみサンタさんとサンタ衣装での写真撮影コーナー

○クリスマスマーケットコーナー(有料)

○着ぐるみサンタさんのグリーティングプレゼント

○チョコファウンテンコーナー(有料) ○ふわふわコーナー

※小田野沢漁民センターを臨時駐車場として、シャトルバスを9時20分より順次運行いたします。

トントウのガーデンイルミネーション

◇開催日時: 12月1日(木)~12月23日(金) 17時~19時

※休館日(12月5日、12日、19日)とイベント開催日(12月11日)は除く

◇開催場所: 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」 中庭

◇内 容: 中庭の樹木にイルミネーションを飾り付けし、闇と光の幻想的な空間を楽しんでいただきます。

※温かい飲み物(コーヒー・ココア・コーンポタージュ等)の振る舞いもあります。

※どちらも入場無料。詳しくは、11月27日の新聞折込チラシまたはホームページをご覧ください。

<問合せ先> 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809

東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」 ☎0175-48-2777



お知らせ

風力発電環境影響評価
配慮について

東通村において、エコ・パワー株式会社が生計画している風力発電事業に関して、計画段階での環境の保全について配慮事項をとりまとめた「計画段階配慮書」を左記のとおり縦覧いたします。

◆縦覧書類

(仮称)新岩屋ウィンドパーク
事業 計画段階配慮書
事業実施想定区域の位置
下北郡東通村(岩屋周辺)

※既設の岩屋風力発電所、岩屋ウィンドパークの建て替え事業

◆縦覧場所

- ①東通村役場 経営企画課
- ②村ホームページ
- ③電子縦覧専用ホームページ
<https://www.eco-power.co.jp/assess.html>

◆縦覧期間

12月12日～1月12日

◆意見書受付終了日

1月12日

※計画段階配慮書について、環

境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、書面に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)をご記入のうえ、意見受付終了日までに、縦覧場所に備え付けております意見書箱にご投函くださるか、問合せ先へご郵送ください(当日消印有効)。

◆縦覧・意見書受付期間

役場の開庁時

◆問合せ先

エコ・パワー株式会社
(担当・広渡、佐々木)
〒141-0032
東京都品川区大崎一丁目6-1
TOC大崎ビルディング
☎03-5487-8561

県税からのお知らせ

県税口座振替のお知らせ

青森県では県税の口座振替の申込みを受け付けています。県税の納税は、便利で、安全・確実な口座振替を御利用ください。

◆口座振替を利用できる県税自動車税

6月納期分(定期賦課分)
個人事業税
8月・11月納期分

(定期賦課分)

法人県民税・法人事業税
(地方法人特別税を含む)

中間申告及び確定申告分
(期限内申告分に限り)

軽油引取税

特別徴収義務者の申告分
(徴収猶予分を除く)

◆申込方法

本人名義の通帳と預金届出印をご持参のうえ、最寄りの取扱金融機関又は地域県民局県税部にお申込みください。申込用紙は各窓口へ備え付けてあります。

◆申込期限

- ①自動車税：4月30日
- ②個人事業税：8月中旬
- ③法人県民税、法人事業税、軽油引取税：申告期限の日

◆取扱金融機関

青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合、東北労働金庫、農業協同組合、ゆうちょ銀行など

◆ご注意ください

振替日から数日間は地域県民局県税部の窓口では振替の確認が出来ませんので、その期間に納税証明書が必要な場合は、口座振替分の記帳を行った預金通帳を持参していただく必要があります。

◆問合せ先

下北地域県民局県税部
納税管理課

☎22-8581(内線203)

不動産取得税(県税)の
軽減制度について

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される県の税金です。銀行、郵便局の他、コンビニエンスストアなどでも納付することが出来ます。

一定の要件を満たす住宅や住宅用土地を取得したときには、申告すると不動産取得税が軽減される場合がありますので、詳細を知りたい方はお問い合わせください。

◆問合せ先

下北地域県民局県税部課税課
☎22-8581(内線208)

過重労働解消キャンペーン
期間のお知らせ

厚生労働省では、過労死等防止対策推進法(平成26年法律第100号)で定める11月の「過労死等防止啓発月間」を中心に、長時間労働の削減等の過重

労働解消に向けた取組の促進を図る観点から、「平成28年度過重労働解消キャンペーン」を実施します。

青森労働局においても、監督指導などを重点的に実施します。

詳細は、青森労働局ホームページをご覧ください。

◆問合せ先

青森労働局労働基準部監督課
☎017-734-4112

相 談

多重債務相談窓口

借金等でお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談は秘密厳守・無料です。

◆相談先

☎017-774-6488
青森市新町2-4-25
青森合同庁舎3階
青森財務事務所

◆受付時間

月～金(祝日・年末年始除く)
8時30分～12時
13時～16時30分

定例労働相談会

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

◆日時

12月6日（火）
13時30分～15時30分

◆場所

青森県労働委員会（県庁国道側向い みどりやビル7階）

◆対象者

県内労働者・事業主

◆相談員

青森県労働委員会委員

◆費用

無料

◆問合せ先

青森県労働委員会事務局
☎017-734-9832

イベント

むつ科学技術館だより

クリスマスイベント

12月4日（日）クリスマスイベントを開催！当日は、入館無料！

かんたん工作教室

- ① クリスマスカードをつくろう！
② ナゼボンサンタのぬりえをしよう！

◆時間

① 9時30分～11時30分
13時～15時30分

② 9時30分～16時

（受付は終了30分前まで）

◆場所

コミュニケーションシアター

◆対象者

大人からお子様までどなたでも体験できます。（どちらも一人一回まで）

◆参加費

無料

◆親子工作教室

クリスマスドームをつくろう！

◆時間

① 10時～11時
② 13時～14時

（受付は各30分前～10分前）

◆場所

科学実験工房

◆定員

各回先着16組様

◆対象者

中学生以下のお子様と保護者のペア（お子様1名に対し保護者1名のペア）

◆参加費

100円

◆理科実験・観察

① 超低温の世界を調べよう
② ドライアイスの不思議を調べよう

◆時間

- ① 11時30分～12時
② 14時30分～15時

◆場所

1階探求コーナー

◆年末年始お休みのお知らせ

12月28日（水）から1月5日（木）まで、休館となります。新年は1月6日（金）から開館致します。

◆問合せ先

むつ科学技術館
☎25-2091

募集

放送大学
4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成29年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は3月20日まで。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学青森学習センター（☎0172-3810500）または八戸サテライ

トスペース（☎0178-701663）までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

むつ高等技術専門校
受講生募集

離職者等再就職訓練

「IT応用科②」

◆内容

パソコンの取扱い、ワード、エクセル、パワーポイントに関する知識・技能の習得

◆受講期間

1月24日（火）
～4月21日（金）

◆募集期間

12月1日（木）
～1月10日（火）

◆場所

むつ市内を予定

◆受講資格

公共職業安定所に求職申込を行っている方、離職者等で職業に必要な技能及び知識を習得しようとする方

◆応募方法

最寄りの公共職業安定所に申込書を提出してください

◆受講料

無料

◆テキスト代等は自己負担

※テキスト代等は自己負担

◆問合せ先

青森県立むつ高等技術専門校
☎24-1234

第68回 人権週間（12/4～12/10）

特設人権相談所の開設

人権擁護委員が、悩みや人権の相談に応じます。相談は、無料で秘密は固く守られます。

1. 日時 12月5日（月）10時～15時
2. 場所 東通村役場4階会議室

<問合せ先> 税務住民課 住民グループ ☎27-2111（内線162）

《東通消防署からのお知らせ》

年末年始特別警戒の実施について

これからは本格的な冬を迎えることに伴い、各家庭において火気を使用する機会が増えることに加え、年末年始特有の慌ただしい時期です。ストーブへの燃料給油中や薪ストーブに薪を入れている途中にその場から離れたことによって火災が発生した事例もあります。このような火の取り扱いに対する注意が欠如し、住宅火災が多く発生します。そこで消防署・消防団では、年末年始にかけ消防車による管内巡回をし、地域の方々に火災予防の呼びかけを実施します。

ちょっとした油断が火災発生につながりますので、火の用心に努め、お出かけ前、お休み前にはもう一度火の元を確認し、明るい新年を迎えましょう。

【住宅防火 いのちを守る7つのポイントー3つの習慣・4つの対策ー】

3つの習慣

1. 寝たばこは、絶対やめる。
2. ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

「トラッキング現象に注意」

プラグを長い期間コンセントに差し込んだままにしておくと、プラグとコンセントの隙間にホコリがたまり、このホコリが原因で発火につながる現象を「トラッキング現象」といいます。家電製品は使用していなくても通電状態であればいつでも出火する可能性があります。

～トラッキング現象を防ぐポイント～

- 長時間差し込んだまま使っているプラグは、時々抜き、乾いた布でホコリを拭き取りましょう。
- プラグが変色・変形していたら取替えましょう。
- 使用しない家電製品は、コンセントから取り外しましょう。

＜問合せ先＞ 東通消防署 27-2199



東通牛の特売日！

12月9日・19日・29日

野牛川レストハウスにて、朝9時30分から販売！！

最高級黒毛和牛の牛肉を
是非ご賞味ください。
最高級の牛肉といわれる黒毛和種は
東通村の特産です。ぜひ、この機会に！

〇問い合わせ先

一般社団法人 **東通村産業振興公社**

〒035-0103 青森県下北郡東通村大字野牛字野牛川61-6
TEL.0175(47)2115・(47)2266 FAX.0175(47)2113



東通診療所 及び むつ総合病院をご利用の皆様へ

◆ 年末年始の外来診療のご案内

	12/26 (月)	12/27 (火)	12/28 (水)	12/29 (木)	12/30 (金)
東通村 診療所	診療日	診療日	午前診療	休診	休診
むつ 総合病院	診療日	診療日	診療日	休診	休診
	12/31 (土)	1/1 (日)	1/2 (月)	1/3 (火)	1/4 (水)
東通村 診療所	休診	休診	休診	休診	午前診療
むつ 総合病院	休診	休診	休診	休診	診療日

本年度の年末年始の外来診療は、患者さんの利用の便に供するため、左表のとおりとなっています。

東通村診療所・むつ総合病院ともに、救急患者の受け入れは通常どおり行います。

<問合せ先>

東通村診療所 ☎ 28-5111

むつ総合病院 ☎ 22-2111

2016年 12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 こども園 おゆうぎ会
4	5	6	7	8	9 ▲ 東通牛の特売日	10
11	12 ● 3歳6ヶ月児健診	13	14 ● 健診結果説明会 (猿ヶ森・蒲野沢・ 鹿橋・センター)	15 ● キッズルーム	16	17
18	19 ▲ 東通牛の特売日	20	21 ● 赤ちゃん教室	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28 官公庁仕事納め	29 ▲ 東通牛の特売日	30	31

◎ 東通村役場は12月29日(火)～1月3日(日)の期間、年末年始の休庁日となります。

◎ 1月上旬の行事予定：官公庁仕事始め(1月4日)、東通牛の特売日(1月9日)

郷土芸能保存連合会発表会(1月8日)、東通村成人式(1月9日)

※ ▲ 行事等のお問い合わせは東通村役場まで

☎ 0175-27-2111

● 健診・予防接種等のお問い合わせはいきいき健康推進課まで(開催場所等の詳細は16ページ)

☎ 0175-28-5800

▣ 体育館利用等のお問い合わせは東通村体育館まで

☎ 0175-27-2200

戸籍のおとこ (10月届出分)

★お誕生おめでとう

圓子 輝^{らい} 大^と(裕)之 古野牛川
 川端 蒼^{あお} 杜^と(優)紀 小田野沢
 三國 尋^{ひろ}(一穂) 古野牛川

★お悔やみ申し上げます

菊池 治(向野) 87歳
 佐々木 ハナエ(早掛平) 79歳
 川口 操(小田野沢) 41歳
 杉本 よし江(石持) 91歳
 石戸谷 はぎ(砂子又) 95歳
 相内 正一(老部) 85歳
 越善 岩五郎(上田代) 92歳
 竹林 勝三(大利) 85歳
 松木 こよ(砂子又) 90歳
 大槻 美佐(岩屋) 92歳

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せては
 しくない方は届出の際に係に申し出てくださる
 ことをお願い致します。



花岸裕也さん(大利)の

あお い
 長女 碧 海 ちゃん

満1歳です！

イルミネーション点灯中！

11月12日(土)、イルミネーション点灯式が行われました。
 今回は、虹色マルシェでの開催でイベントも満載でした。
 期間限定のイルミネーションをぜひ間近で見てください。
 その大きさにきっと驚きます。

期間：11月12日(土)～12月25日(日)

※ビックツリーは2月頃まで点灯します

場所：ひとみの里中央公園

主催：WAHプロジェクトチーム

協力：(株)コアテックむつ営業所、むつ営業所協力会

ひがしどおりのさんぽみち

タイトル:季節外れの開花

情報提供者:川端 福右衛門(小田野沢)

久々の掲載となった今回のさんぽみちは、小田野沢地区の川端福右衛門さんからの情報提供です。
 この花が咲いているのに気付いたのは10月19日。写真を撮影したのが10月20日。

通常は春～初夏にかけて咲くものですが、緑の葉っぱの中に、一房だけ黄色い花が咲いているのがわかります。この花は「キングサリ」といって、キバナフジという別名のとおり、藤のような黄色い花を咲かせるのが特徴です。

この木は、植えてから20年ほど経つそうですが、この時期に花が咲いたのは初めてとのこと。この木の隣にも白い花を咲かせる木があり、5月には白い花と黄色い花が木いっぱい咲くそうです。

川端さん、素敵な花の情報提供ありがとうございました。



「ひがしどおりのさんぽみち」

「ひがしどおりのさんぽみち」では、村で見つけた、風景や花などを紹介していきます。

また、村民の生涯学習、芸術活動の発表の場として広く提供します。東通村を描いた絵画や東通村で撮った写真、東通村にまつわるものならジ

ャナルを問いません。皆さんの作品もどしどしご応募ください。

お問合せ 東通村役場総務課 広報係

TEL 27-2111